

## 救急部

- <指導医> 金井 信恭、安倍 晋也(指導責任者)、八嶋 朋子
- <期間> 必須 3ヶ月
- <指導体制> 診療責任者(指導医)のもと、上級医師、上級研修医師とチームを組んで、診療にあたる
- <一般目標> 初期臨床研修医師は、信頼される臨床医となるため、救急疾患の初期治療を理解し、実践する能力を身につける。

### <行動目標>

- ①バイタルサインの把握ができる
- ②重症度および緊急度の把握ができる
- ③ショックの診断と治療ができる
- ④二次救命処置(ACLS=Advanced Cardiac Life Support)ができ、一次救命処置(BLS=Basic Life Support)が指導できる
- ⑤頻度の高い救命疾患の初期治療ができる
- ⑥専門医への適切なコンサルテーションができる



### <研修内容>

#### ① 以下の疾患の初期治療に参加する

心肺停止	ショック	アナフィラキシー	意識障害
急性心不全	急性心筋梗塞	急性腹症	急性消化管出血
外傷	脳血管障害	急性中毒	熱傷

#### ② 以下の疾患を経験する

急性腎不全	急性呼吸不全	急性感染症	骨折
関節の脱臼、捻挫・靭帯損傷	頭部外傷	脊髄損傷	急性硬膜外血腫
急性硬膜下血腫	脳梗塞	脳出血	くも膜下出血
熱中症			

### <週間スケジュール>

	月	火	水	木	金	土
午前	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟
午後	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟	外来、病棟

※ 当直は週に1回あり。

### <評価>

- ① 各科研修終了時に指導医がオンライン卒後臨床研修評価システム(EPOC)に入力する。
- ② 各科研修終了時に看護部が「看護部評価表」に記載する。